まちの話題 後編

愛知衣浦シニア 東海大会三連覇!!

＊～市内から出場する選手の皆さん～＊

坂田圭扶さん（南中3年）、新田翔哉さん（高浜中3年）、長坂裕治さん（高浜中3年）、後藤大尊さん（南中3年）、濱田圭亮さん（高浜中1年）

第21回リトルシニア選手権東海大会で、愛知衣浦シニアチームが優勝し、22日、市長へその喜びを報告しに訪れました。昨年、一昨年の優勝に続き、今年はついに三年連続優勝という栄光に輝きました。今後は全国大会へと駒を進めます。

チームのメンバーは、「全国大会でも一試合一試合を大切にして、自分のピッチングで優勝したい（坂田君）」「去年は１回戦で負けてしまったので、東海大会以上に試合に集中して必ず借りを返したい（新田君）」と意気込みを語ってくれました。

また、8月11日から都内で行なわれる「第2回全日本中学野球選手権大会ジャイアンツカップ」に参加し、中学生の硬式野球日本一を争います。最近は、一つミスが出ても食い止められる結束力のあるチームへと成長した同チーム。ぜひ、日本一の栄冠を手にしてください。健闘を祈ります！

7/20(日) ヒガンバナのある風景を

向山町の農道に、黄色ヒガンバナの球根が植えられました。これは、農村の環境や景観を守り、向上させていくのを目的として高取みどり会が主催したもので、町内会や子ども会、いきいきクラブ、地域の農業者らが200人ほど参加して行なわれました。

照りつける太陽の下、汗だくになった子どもたちの手によって道沿いに1,500球が植えられました。秋には黄色い花が道を彩る景色が楽しめることでしょう。

7/24(木) ぼくらは鮫川調査隊！

夏休みを迎えた高取小の子どもたちが、鮫川の水質調査を行ないました。OCDを使った水質調査や、透視度計での透視度の測定、川幅・水深の測定などなど。最後は川に入って生物の調査を行ないました。

普段は入る機会のない川の冷たい水に子どもたちは大はしゃぎ。水飛沫を立てながら、石を動かしたりタモですくったりして何が住んでいるのかを調べました。

シジミや、綺麗な川にしかいないカワニナ（ホタルのエサになります）が見つかったりと驚きの発見もある中、身近な川のことを知ることができる良い機会となりました。